

夏休み親子まつり

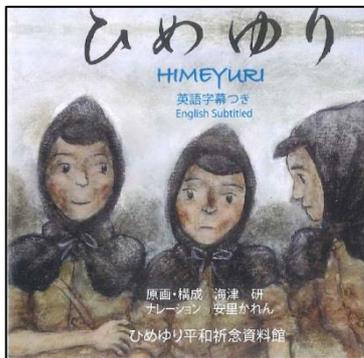
戦争と平和に関するアニメ映画上映

2017 (平成 29)年 7月 21日(金)~8月 24日(木) 各日 14:00~

沖縄

7月 21、23、25~28日
アニメ「ひめゆり」

ひめゆり学徒隊について
知っていますか？



【 30分 】

広島

7月 30日、8月 1~4日

(2本同時上映)

「太陽をなくした日」 「はとよ ひろしまの空を」



【 20分 】

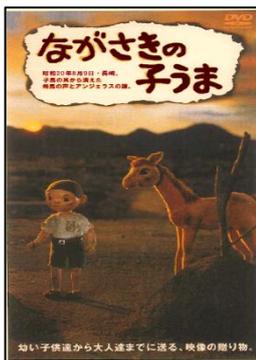


【 21分 】

長崎

8月 9~11、13、16~17日

「ながさきの子うま」



【 27分 】

特攻

8月 18、20、22~24日

「赤とんぼと、あぶら虫」



【 23分 】

野坂昭如戦争童話集
〜忘れてはイケナイ物語り〜

【対 象】 どなたでも(小学生以下は保護者の方と同伴)

【定 員】 250名

【と ころ】 ピースおおさか講堂

【申込方法】 申込不要(当日先着順)

【参加費】 無料(ただし入館料が必要。大人 250円、高校生 150円、65歳以上・小中学生は無料)

* 18歳未満のお子様と同伴の方(2名まで)は無料で入館できます(※要 まいど子どもカード)。

* 「みんなで出かけクールシェア」期間中の入館者割引もあります。

各作品の詳細は
裏面をご覧ください



《主催・問合せ》ピースおおさか(公益財団法人 大阪国際平和センター)

〒540-0002 大阪府中央区大阪城 2-1 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080

〈最寄り駅〉JR環状線「森ノ宮」北出口 地下鉄「森ノ宮」①番出口



～ 作品紹介 ～

7月21日(金)、23日(日)、25日(火)～28日(金)

アニメ「ひめゆり」(30分)

子どもたちにひめゆり学徒隊の沖縄戦体験を伝えるため、学徒隊の生存者の証言をもとに、絵と語り
でわかりやすくまとめられた作品。楽しい学園生活を過ごしていた女学生たちが沖縄陸軍病院へと動員
され、兵士たちの看護活動や解散命令後に南部でさまよう様子などが描かれている。(制作／ひめゆり平
和祈念資料館)

7月30日(日)、8月1日(火)～4日(金)

《 2本同時上映 》

「太陽をなくした日」(20分)

閃光がよぎるその瞬間まで一広島の街角、子どもたちの姿、人びとの日常
あの日、ヒロシマが失ったものは何ですか？

1945年8月の広島。子どもたちは商店街の中を走り回って遊んでいる。大人たちは戦争の為の訓練
に明け暮れているけれど、それは子どもたちの日常には関係のない事。極々ありふれた子どもたちの日
常が繰り返されてきた。そして、原爆が投下された朝も…何もなければ同じ様な時間がくり返されるは
ずだった。

「はとよ ひろしまの空を」(21分)

少年と一羽の鳩の短い生涯一かけがえのない命と平和の物語

太平洋戦争末期。家族とかわいがってくれた飼い主の少年を原子爆弾で亡くし、一羽残されたためすの
子鳩は、やがてやさしいおす鳩と出会うが…。焼け野原となった町を必死で生き抜こうとした鳩の姿を
通して、あらためて、命とは、平和とは何かを問いかける。原爆投下後の街の様子や人々の姿なども丁
寧に描かれており、中学生以上の方にもオススメの作品。

8月9日(水)～11日(金)、13日(日)、16日(水)～17日(木)

「ながさきの子うま」(27分)

昭和20年8月9日・長崎一子馬の耳から消えた母馬の声とアンジェラスの鐘。

昭和20年、長崎の浦上天主堂の鐘が聞こえる農家で、とても元気のいい子馬が生まれた。名前は「い
なさ号」。夏のある日、広島にすごい爆弾が落ちて街は全滅したと、カラスが教えてくれた。沖縄もやら
れ日本中が戦場になろうとしている。母馬は、爆弾の落ちてこない山にいなさ号を連れていこうと考
えるが…。人形アニメーションで描かれており、小学校低学年にもオススメの作品。

8月18日(金)、20日(日)、22日(火)～24日(木)

野坂昭如戦争童話集「赤とんぼと、あぶら虫」(23分)

赤とんぼと呼ばれる小さな飛行機に乗って、敵機に飛行機もろとも突っ込んでいく特攻隊。しかし、
突っ込みそこなって帰るところもなく、南の島に不時着した少年飛行士は、一匹のあぶら虫と友達にな
り、命の尊さを知る。(ナレーション：寺尾聰、絵：黒田征太郎)

